

平成30年度 企画展示 イベント予定

企画・展示	会期	会場	概要
特別公開 掛軸「富士山弥陀三尊二猿」	平成30年3月28日(水曜日)～5月20日(日曜日) 終了しました。	文京ふるさと歴史館	掛軸「富士山弥陀三尊二猿」が文京区指定有形民俗文化財・新指定(追加指定)になりました。
ミニ企画 『東都歳事記』とぶんぎょう	平成30年3月28日(水曜日)～6月24日(日曜日) 終了しました。	文京ふるさと歴史館	『東都歳事記』は牛天神、吉祥寺、護国寺、根津神社、湯島天満宮などの神社仏閣を中心に、行事や景物が紹介され、江戸時代の文京区域における一年の様子を知ることができる貴重な資料です。文中に出ている行事と関連する館蔵資料を合わせて紹介します。
史跡めぐり 茗荷谷界隈の大学キャンパス探訪	平成30年6月8日(金曜日) 終了しました。	集合場所: 東京外口「茗荷谷駅」 コース(予定): 林泉寺(縛られ地蔵)・深光寺(滝沢馬琴の墓)・拓殖大学・国際教育会館・桜蔭会館・お茶の水女子大学 約2km	申込方法: 往復はがき(一枚に二人まで)に「6月8日史跡めぐり・全員の住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号と返信用にあて先を明記し、文京ふるさと歴史館へ
ミニ企画 切絵図の読み方 一昔の文字を読んでみよう! 2-	平成30年6月27日(水曜日)～9月24日(月曜日・祝日) 終了しました。	文京ふるさと歴史館	江戸時代の街歩きマップ「切絵図」の読み方を解説します。江戸時代の文京区の様子もあわせて紹介します。
小中学生のための歴史教室 この字がよめる? わがはい君文字クイズ	平成30年7月15日(日曜日)～9月2日(日曜日) 終了しました。	文京ふるさと歴史館	歴史館の展示に隠された昔の文字をヒントにして、クイズに挑戦しよう! 探し出した文字が読めたら、わがはい君から歴史館グッズがもらえるよ。
ミニ企画 右京山の今昔	平成30年9月27日(木曜日)～12月24日(月曜日・祝日) 終了しました。	文京ふるさと歴史館	右京山にちなむ柔道の歴史を、講道館柔道の創始者嘉納治五郎の足跡と、柔道小説『姿三四郎』で一世を風靡した富田常雄の作品世界とともに、ご紹介します。
史跡めぐり 横山大観ゆかりの地を巡る	平成30年10月12日(金曜日) 終了しました。	湯湯島天満宮 - 横山大観記念館 - ヒマラヤ杉 - 谷中霊園(横山大観の墓) - 長安寺 - 岡倉天心記念公園 約3.8km	今年、生誕150年を迎えた横山大観(は、幼少期に湯島地域に居住し、湯島小学校を卒業した、文京区にゆかりのある画家です。今回の史跡めぐりは、横山大観ゆかりの湯島地域をめぐり横山大観記念館を見学した後、谷中へ向かいます
特別展 わこの細道・さんば道・ぶんぎょう道中ひげ栗毛-	平成30年10月20日(土曜日)～12月2日(日曜日) 終了しました。	文京ふるさと歴史館	東京150年にあたる本年の特別展では、街道や路地裏を行き来する猫の視点に、区内に暮る様々な史跡や文化財をご紹介します。
特別展関連史跡めぐり 文京さんば一本駒入・千駄木の細道をめぐる	平成30年11月13日(火曜日) 終了しました。	富士神社・駒入名主屋敷・吉祥寺・養源寺・数下通り・夏目漱石旧居跡(猫の家) 約3.5km	特別展で取り上げた文京区内の史跡や名勝の一部を、ふるさと歴史館ボランティアガイドの解説で訪ねます。
特別展記念講演 地図でたどる文京区の地形と地名	平成30年11月18日(日曜日) 終了しました。	文京区男女平等センター	地図エッセイストとして、地図や地名にまつわる多数の著作執筆されている今尾恵介氏を講師にお招きします。
文の京ゆかりの文化人顕彰事業 歴史講演会 横山大観一芸術維新に臨んだ男たち-	平成30年12月6日(木曜日) 終了しました。	文京シビックセンター小ホール	横山大観の曾孫・横山浩一氏より、大観の創作活動を中心に、文京区域も含めた地域の文化人との交流や逸話、作品に対する想いなどを、代表作品の解説を交えてお話いただきます。
ミニ企画 ご当地すごろく - 東京市勉強家案内寿絵録-	平成31年1月5日(土曜日)～3月24日(日曜日)	文京ふるさと歴史館	館で所蔵する文京ゆかりの双六のなかから、地域の商店などが描かれる「東京市内勉強家案内寿絵録」を展示します。
収蔵品展 ぶんぎょうのいきもの大集合! 一生息地(は博物館-	平成31年2月9日(土曜日)～3月17日(日曜日)	文京ふるさと歴史館	ふるさと歴史館に収蔵されている資料の中から、いきものにスポットをあてて様々な資料を展示します。
史跡めぐり 神田上水をたどる	平成31年3月16日(土曜日)	(集合) 東京外口丸ノ内線本郷三丁目駅-水道歴史館 - 神田上水懸樋跡 - 東京ドームシティ-小石川後染園 約2.5km	江戸時代、上水の水は飲料水や生活用水に使われ、武家、寺社、町方の生活を支えるのに大きな役割を果たしました。今回は当時の上水のひとつであった神田上水の一部をたどります。